



ガンバリ号の絆 次世代に広がる

■3月17日、アリス・オツジ・ヘイガーさんの妹の孫にあたるクリス・ハーリーさんの家族が枕崎を訪問しました。クリスさんの娘のエヴリンさんにアリスさんのバックグラウンドを知ってもらうための来日で、かつお節削りなどの体験も行い、絆を深めました。



市内の小学校で入学式

■4月7日、市内各小・中学校で入学式が行われました。立神小学校では、新1年生16名が元気に入學し、これから始まる小学校生活に期待をふくらませていました。



海上特攻第二艦隊戦没者慰霊顕彰祭

■4月7日、戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から80年が経ちました。当日は、火之神公園の平和記念展望台に献花台が設けられ、遺族などが参拝に訪れ思いをはせていました。



枕崎市通り会連合会がグルメ本を作成!

■枕崎市通り会連合会が、令和7年11月2日に設立15周年を迎えることから、「枕崎で美味しいものを食べたい!と思う貴方に!」というメッセージを込めてグルメ本を作成しました。このグルメ本は、今後通り会連合会が各施設に設置していく予定です。



100歳の誕生日を迎えました ～渡邊一美さん、牛山ミチさん

4月10日までに、2名の方が100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

1 渡邊一美さん (中町・4月3日)

広島県福山市出身の渡邊さんは、2人の子どもに恵まれ、若い頃は保育士をしていました。趣味はピアノを弾くことや歌を歌うことで、今でも南方園にキーボードを持ちこみ演奏を楽しんでいます。長生きの秘訣は「好きなピアノを弾くこと、歌うこと」と話します。

2 牛山ミチさん (中央町・4月10日)

枕崎市出身の牛山さんは、5人の子どもに恵まれ、若い頃は農業をしており、キャベツや大根、さつまいもを育てていました。長生きの秘訣は「体を動かすことや食べることに、料理すること」と話します。

皆さん、これからも元気で長生きしてください。



全国の舞台でトップレベルの演奏を披露 ～火の神乙女太鼓 爽 日本太鼓ジュニアコンクールで特別賞を受賞

3月23日、大分市のiichikoグランシアタで開催された第27回日本太鼓ジュニアコンクール(高校生以下の全国大会)において、海外を含む全国各地から45チームが出場する中、火の神乙女太鼓 爽 が特別賞(浅野太鼓楽器店賞)を受賞しました。

現在リーダーを務める川辺高校3年生の桑原瑛太さんは「皆で試練を乗り越えるたびに、音や気持ちが一つに重なり、努力が形になっていく過程に達成感を感じながら、日々練習に励んできました。本番は自分たちを信じて、思いの詰まった輝かしい5分間を駆けぬけることができ、皆で特別賞を勝ち取ることができました。これからも多くの方の心に届く演奏ができるように精進します。応援ありがとうございました」と話しました。



保育園児、小学生が田植え体験 ～命を育てる楽しさと大切さを学ぶ

4月5日、枕崎の食を考える会(山崎己代治代表)の主催でふじ保育園と第2ふじ保育園、枕崎保育園の園児が、桜山東町の田んぼで田植え体験を行いました。また、4月9日には、桜山小学校の5年生が桜山町の学習農園で田植え体験を行いました。

この田植え体験は、子どもたちに命を育てる楽しさと命をいただく喜びを感じてもらうことを目的に、実施されているものです。子どもたちは裸足になり、田んぼの感触を楽しみながら、一生懸命、稲の苗を植えていました。



カツオのように強く元気になってね ～新1年生がかつおのぼりを掲揚

4月17日、枕崎小学校の新1年生41名が市役所正面玄関前にかつおのぼりを掲揚しました。

このイベントは、カツオの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、かつおまつりを盛り上げるとともに子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「こいのぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を元気に歌いながらロープを引っ張り、大小11匹のかつおのぼりを掲揚しました。



新任教職員をビンタ料理でおもてなし ～立神小・中学校PTA合同で新任教職員を歓迎

4月11日、大塚公民館で立神小・中学校PTA合同主催の転入教職員歓迎会が行われ、恒例のカツオのビンタ料理で転入教職員11名をもてなしました。

カツオの背皮をかぶった転入教職員に指南役の宮路益雄さんがユーモアたっぷりに食べ方を指導すると、手づかみで豪快にかぶりついていました。



さまざまな個性あふれる作品を展示 ～南浜館企画展「薫風の陶芸展POTTERY2025」

4月13日から5月6日まで、南浜館企画展として、鹿児島陶芸家協会の協力により、「薫風の陶芸展POTTERY2025」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。